

決算審査意見書

○審査の対象 令和6年度 王滝村公営企業簡易水道事業会計決算
令和6年度 王滝村公営企業下水道事業会計決算

○審査期日及び日程（1日間）

令和7年7月30日 決算書及び事業報告書等の概要説明
書類審査

8月12日 まとめ

25日 講評

○審査の手続き

決算審査にあたり、村長より提出された決算書類が、関係法令に準拠して適正に作成されているかどうかを検証するため、会計帳簿、証拠書類の照合等、通常実施すべき審査手続きを実施したほか、必要と認めるその他の審査手続きを実施した。

なお、審査にあたっては、当事業が経済性を発揮及び公共性の確保等についても考察した。

○審査の結果

簡易水道事業会計

1. 決算諸表について

令和6年度から上下水道事業は地方公営企業法適用（財務適用）となった。
村長から提出された決算書類並びに決算付属書類について、担当者からそれぞれ説明を受け、詳細に精査・照合した結果、いずれも数値的な誤りはないものと認める。

2. 事業の概要

・業務状況について

	計画人口	現在給水人口	1日平均給水	許可年月日
簡易水道	1,480	581	193 m ³ /日	S60.6.25
九蔵簡易水道	110	20	5 m ³ /日	S46.3.31
滝越簡易水道	170	12	3 m ³ /日	S62.3.25
おんたけ高原水道	1,480	35	86 m ³ /日	S61.8.19
鞍馬給水施設	24	5	1 m ³ /日	S60.3.15

・予算の執行状況について

(1) 村営水道事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	35,288,000	38,024,648	2,631,959
収益的収入	34,254,000	36,990,648	現年度 2,538,745
資本的収入	1,034,000	1,034,000	過年度 93,214

主な収入の内訳は、料金収入が 16,035,413 円（6 年度使用料 13,408,010 円
過年度 2,627,403 円）一般会計補助金が 18,023,000 円であった。

令和 7 年 6 月 30 日現在、49 件 192,808 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	43,798,000	38,096,900	3,257,208
収益的支出	41,944,000	36,359,368	営業未払金 2,822,808
資本的支出	1,854,000	1,737,532	未払消費税 434,400

主な事業は、水道法に基づく水質検査委託料 4,682,480 円、村内水道管等修繕工事 6,346,510 円である。

(2) おんたけ高原水道事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	44,263,000	46,911,235	1,821,310
収益的収入	31,981,000	34,629,235	現年度 1,821,310
資本的収入	12,282,000	12,282,000	過年度 0

主な収入内訳は、料金収入が 12,129,110 円（6 年度使用料 9,029,890 円、過年度 3,099,220 円）一般会計補助金が 32,402,000 円であった。

令和 7 年 6 月 30 日現在、15 件 671,560 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	50,212,000	48,112,188	671,522
収益的支出	37,930,000	36,352,132	営業未払金 378,022
資本的支出	12,282,000	11,760,056	未払消費税 293,500

主な事業は、水道法に基づく水質検査委託料 3,166,570 円、電源立地交付金を活用した ばんだ第 2 ポンプ室第 3 号ポンプ及び制御盤工事 11,550,000 円である。

3. 審査の意見

給水人口の減により収益が減少する傾向にある厳しい経営状況の中で、配水管の老朽化による漏水の多発など、今後も施設等の維持管理に多額の費用の増加が見込まれる。水道は村民の大事な生活基盤であり、引き続き計画的な事業運営と整備に取り組んでいただきたい。

未収金については住民負担の公平性からも、引き続き縮減に努めていただきたい。

下水道事業会計

1. 決算諸表について

令和 6 年度から上下水道事業は地方公営企業法適用（財務適用）となった。村長から提出された決算書類並びに決算付属書類について、担当者からそれぞれ説明を受け、詳細に精査・照合した結果、いずれも数値的な誤りはないものと認める。

2. 事業の概要

・業務状況について

下水道排水施設は委託で保守管理を実施している。

農業集落排水施設 10 施設	二子持処理場、王滝地区終末処理場、野口地区終末処理場 上条ポンプ、半場宅前ポンプ、堀田高橋ポンプ、林宅前ポンプ 湊野宅前ポンプ、畑中宅前ポンプ、野口コミセン前ポンプ
簡易排水施設 8 施設	崩越処理施設、ごうかけ処理施設 瀬戸第 1 処理施設、瀬戸第 2 処理施設、池の越処理施設 大又処理施設、大又地区岩淵宅前ポンプ、大又地区滝宅前ポンプ

・予算の執行状況について

(1) 農業集落排水事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	50,808,000	56,390,775	1,601,440
収益的收入	38,656,000	44,238,775	現年度 1,554,355
資本的收入	12,152,000	12,152,000	過年度 47,085

主な収入内訳は、料金収入 9,233,208 円（6 年度使用料 7,782,852 円、過年度 1,450,356 円）一般会計補助金 21,374,000 円であった。

令和 7 年 6 月 30 日現在、28 件 116,550 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	60,967,000	59,608,571	5,535,085
収益的支出	48,005,000	46,746,698	営業未払金 5,280,785
資本的支出	12,962,000	12,861,873	未払消費税 254,300

主な事業は、農業集落排水施設保守管理委託料 3,210,922 円、王滝処理場破砕器オーバーホール代 1,320,000 円である。

(2) 簡易排水事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	9,109,000	9,292,703	168,542
収益的収入	9,109,000	9,292,703	現年度 168,542
資本的収入	0	0	過年度 0

主な収入内訳は、料金収入 1,086,074 円（6 年度使用料 901,934 円、過年度 184,140 円、一般会計補助金 4,100,000 円である。

令和 7 年 6 月 30 日現在、1 件 3,300 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	9,336,000	8,072,669	955,915
収益的支出	9,336,000	8,072,669	営業未払金 926,815
資本的支出	0	0	未払消費税 29,100

主な事業は、簡易排水施設保守管理委託料 706,992 円である。

3. 審査の意見

下水道事業における区域内人口の減少による厳しい経営状況の中で、施設整備から 30 年以上が経過し、老朽化した施設の更新や維持管理に多額の費用の増加が見込まれる。引き続き計画的な事業運営と整備に取り組んでいただきたい。

未収金については住民負担の公平性からも引き続き縮減に努めていただきたい。